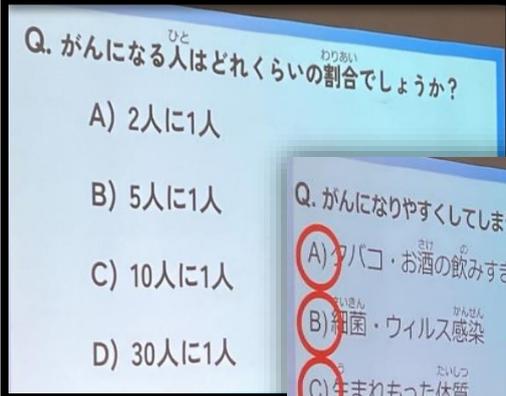
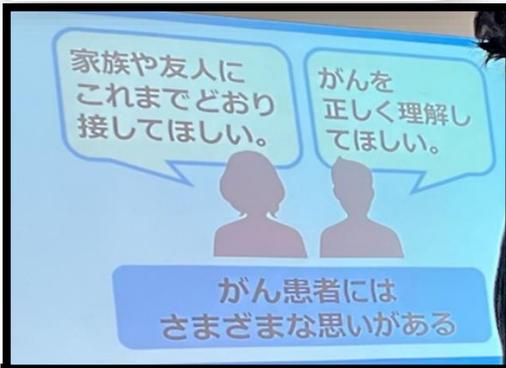


ほけんだより

令和6年2月15日
清新ふたば小学校
保健室

6年生 がん教育

2月10日(土)、消化器外科医師の石井洋介先生のお話を聞きました。先生ご自身が病気になった経験から、現在の活動とがんについて、分かりやすく話してくださいました。6年生からも、たくさん質問が出ました。以下は、感想の一部です。



- がんの治療をするだけでなく、残りの生活での願いを、その人のために叶える仕事もあることを知って驚きました。
- 家族と家に帰ってから一緒に話すことができました。
- 家に帰って、うんこれをしたら、すごく面白かったです。授業も分かりやすかったし、気になっていたことも分かってよかったです。
- 2人に1人ががんになる確率が高いことが分かりました。がん検診を受ける歳になったら早めに検診するなど、予防していきたいと思います。
- がんについてよく知れ、身近な人達に教えてあげたいと思います。
- どうやったらがんを防げるのか、がんになってもできることがあること、がん検診を受けると、そして友達ががんになっても支えてあげようと思いました。



いしいせんせい
石井先生の
じょうほう ざいたく
情報や在宅
いりょう はなし
医療の話が
の
載っています。

江戸川区健康サポートセンターから、今年度の歯科検診の結果が届けられました。その一部を紹介いたします。ふたば小学校は、むし歯のある子供の割合が43.4%と高率なだけでなく、すべての項目で、江戸川区の平均と比べても高い状況です。因みに、東京都のおし歯のある子供の割合の平均は30.7%（R4年度）です。

R5 歯科検診結果

50%
40%
30%
20%
10%
0%

ふたばっ子の歯 SOS
とにかく、みがこう！
行こう、歯医者さんへ

	むし歯のある子	未処置歯のある子	要観察歯(co)のある子	歯肉に炎症のある子
ふたば小	43.40%	18.40%	20%	8.60%
江戸川区	31.20%	15.00%	10.80%	7.10%

せかい いちばん
世界で一番

かんじゃすう おお びょうき
患者数が多い病気は？

し しゅうびょう
歯周病です。厚生労働省によると、



「日本人の成人の80%が歯周病にかかっている」と言われています。

歯を失う原因の第一位「歯周病」とは？

歯と歯ぐきの間に歯垢（プラーク）がたまり、歯ぐきに炎症を起こしてしまう病気です。最初は歯ぐきから血が出たりはれたりしますが、ついには周りの骨まで溶けて、歯が抜け落ちてしまいます。大人の病気ではありません!!

「歯周病」の初期段階の歯肉炎にかかっている子供が増えています。歯をみがくと血が出たりしませんか？歯肉炎を放っておくと、「歯周病」に進行します。

歯をきれいにみがいて歯垢が付かないようにしましょう。

むし歯の治療をしても、口の中の環境や意識を変えなければ、また、むし歯になったり、歯肉炎になったりします。